

住宅新報 2016年2月16日

タイトル

トーセイ・山口誠一郎社長に聞く
20年には売上高1000億円へ ホテルで「インバウンド」取り込む

記事概要

－好業績です。

「仕入れについては、引き渡しベースで451億円相当を購入できた。今期は更に注力し、700億円ベースを目指している」

－仕入れ環境は悪いと聞きます。

「当社には1000物件を超える情報が入るようになっている。また、人員もこれまで以上に増強する予定だ。当社が取り扱っている中小不動産の取引額は10兆円と聞く。その1%でも1000億円。達成できない数字ではないと考える。昨年12月にアーバンホームをM&Aできたことも大きい。様々なエリアからより多くの情報を集めることができる。」

－ホテル事業へ参入を発表しました。

「不動産市場のシュリンクが指摘されている中、ホテルについては今後も増えるインバウンド需要やオフィスからのコンバージョンのほか、運営受託も手掛けていく方針だ。」

－アメリカの資産運用会社が投資する賃貸住宅のアセットマネジメントを500億円分追加受託するなど、ファンド運用も順調です。

「1年前に、同社から既に2000億円分のアセットを受託していた。実績が評価されたと捉えている。」

－20年には売上高1000億円を目指します。

「今の経済状況が続いていくことが前提だが、ホテル事業を含め既存事業を拡大することで目標を達成したい」

※当社掲載記事のご紹介は、当社をご紹介いただいた記事の掲載内容を要約したものです。
情報源となる記事の一切は、トーセイ株式会社が作成したものではありません。

トーセイ株式会社 経営企画部

東京都港区虎ノ門4丁目2番3号 虎ノ門トーセイビル

Tel 03-3435-2864 Fax 03-3435-2866

URL:<http://www.toseicorp.co.jp> Mail:pr-tosei@toseicorp.co.jp